

競技注意事項

1. 期 日 令和 6 年 11 月 2 日 (土) 雨天決行
2. スタート時刻 女 子 10 時 00 分 男 子 12 時 30 分
3. 場 所 荒川河川敷 都営三田線 西台駅 徒歩 15 分～20 分
「荒川緊急用河川敷道路」 高島平駅 徒歩 20 分～25 分
板橋区荒川戸田橋陸上競技場 J R 埼京線 浮間舟渡駅 徒歩 25 分～30 分
4. 受 付 学校受付は、顧問・監督以外は認めない。
受付時刻 8:15～8:30 (男女とも)
5. タスキ 「タスキ」は長さ 1m60cm～1m80cm、幅 6cm を標準とし、各学校で作成したものを監督会議において提出する。自動応答計時システム用のチップをつけたタスキを大会当日、学校受付時に返却する。
最終走者がフィニッシュした直後、担当の競技役員が各チームのタスキについている計測用チップを回収する。
6. 招 集 競技者の招集は中継所付近 (戸田橋陸上競技場フィールド内) で行い、下記の時刻までに終了する。
招集後は中継所近辺に待機し、呼出しに即応できるようにすること。

女 子

区 間	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区
招集時刻	9:40	10:00	10:15	10:25	10:35
スタート予定時刻	10:00	10:20	10:34	10:44	10:54

※5 区においては 11:20 に繰上げスタートをする場合がある。

男 子

区 間	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区	6 区	7 区
招集時刻	12:10	12:40	12:50	13:15	13:40	13:50	14:05
スタート予定時刻	12:30	13:00	13:10	13:35	14:00	14:10	14:25

※7 区においては 15:00 に繰上げスタートをする場合がある。

7. 競技規定

- (1) 2024 年度日本陸上競技連盟規則、同駅伝競走規準及び監督会議申合せ事項による。
- (2) 学校対校とする。
- (3) 本大会ではシューズの検査を実施しない。
- (4) 男子は各校 1 チームで監督 1 名・正選手 7 名・補欠 3 名、女子は各校 1 チームで監督 1 名・正選手 5 名・補欠 3 名とし、当日の選手変更は、受付の際に「駅伝オーダー変更届」を監督が提出すること (登録した選手の中で)。但し、選手のうち外国人留学生のエントリーは 2 名以内とし、出場については、男子は 2 区 (3 km) または 5 区 (3 km) で 1 名、女子は 3 区 (3 km) または 4 区 (3 km) で 1 名とする。
- (5) 男子・女子ともに、繰上げスタートを実施した場合、繰上げスタート用のタスキは、男子は第 7 区スタート時・女子は第 5 区スタート時に大会総務が渡す。
- (6) 審判長が選手の走行が不可能と判断した時は、その競技を中断させることがある。
- (7) 途中の区間でのレース中のアクシデントによりタスキの継走ができなくなったチームは、その次の区間からそのチームを除く最終順位のチームと一緒に (同時) にスタートする。総合順位と途中棄権となった区間を除き区間順位・区間記録は認められる。
- (8) 自動応答計測システム (チップ) を採用して着順・計時を計測する。そのため、中継所において、実際の着順と異なる場合がある。
- (9) スタートはコース全面 (土手側、川側) に整列して行う。スタート後はおよそ 100m をめどに左側によって進行すること。

- (10)大会役員以外は競走路への進入を厳禁とする。伴走は一切認めない。万一違反した場合は、直ちに中止させ失格とし来年度の出場を禁止する。また、走路路肩にマーカ一類の設置は厳禁とする。
- (11)引継ぎには「タスキ」を用い、「タスキ」は中継線より進行方向へ 20m のゾーン内で受け取ること。渡された「タスキ」は、肩から斜めに脇の下に掛けなければならない。前走者が「タスキ」を外すのは中継線手前 400m からとし、次走者が「タスキ」をかけるのは中継後 200m までとする。また、「タスキ」は必ず手渡さなければならない。
- (12)選手は胸・背部にビブス（ナンバーカード）を付けること。（監督会議で配付されたもの）
- (13)来年度の番号は今年度の順位とする。
- (14)本大会の優勝校は、全国高校駅伝(12月22日(日)京都)及び6位までの入賞校は、関東高校駅伝(11月16日(土)群馬県)の出場資格を有する。
それぞれ競技終了後写真撮影を行うので、本部裏(※雨天時はリサイクルプラザ)に集合すること。（撮影予定時刻 女子=11:40 男子=15:10
- (15)その他については、大会要項の p23～p28 を参照すること。

8. その他

- (1)競走路である荒川「緊急用河川敷道路」は貸し切り占有ではない。一般の歩行者・自転車が利用し通行するので十分に注意すること。特に応援で移動する場合は堤防上の道路を利用すること。
- (2)レース中は走路でのウォーミングアップを禁止する。競技場内を利用すること。
- (3)走者は、事故防止に万全の注意をはらうこと。走行中は左側通行とし、審判員の指示に従うこと。（緑地帯はコースではない）
- (4)フィニッシュした選手は、ただちに緑地帯に行くこと。選手以外はコース上に出ないこと。
- (5)中継地点前後 50m への競技者以外の立ち入りを禁止する。土手側と競技場との移動の際には指定した横断区域を利用すること。
- (6)土手付近の諸施設への立入り、無断使用を禁止する。
- (7)コースの脇、および土手の上段・中段にはテントを絶対に張らないこと。（テントは設置可能区域外及び通行の邪魔になる場所には絶対に張らないこと。）
- (8)競技中の選手の負傷については、応急処置のみ本部で行うが、その後の責任は負えないので安全に十分留意すること。
- (9)大会中に出したゴミは各自責任をもって持ち帰ること。
- (10)河川敷は有料駐車場を除いて全面駐車禁止である。有料駐車場用道路以外には進入出来ない。（大会関係許可車両を除く）
- (11)会場へは極力、電車・バスを利用すること。
- (12)トイレについては、大会本部付近に仮設トイレを設置予定。
- (13)大会中に不審者を発見した場合は大会本部、巡回中の競技役員、警察官に連絡すること。
- (14)開会式及び閉会式は行わない。
- (15)ADカードにて来場者の管理を行う。※詳細は「来場者の連絡事項」に掲載
- (16)監督会議(10月17日)以降、上記の内容を変更する場合は、東京高体連陸上競技専門部のHPで発表する。

○中継所付近での応援は厳禁!

○交通機関は電車を利用して下さい

○近隣道路は横断歩道を渡る事